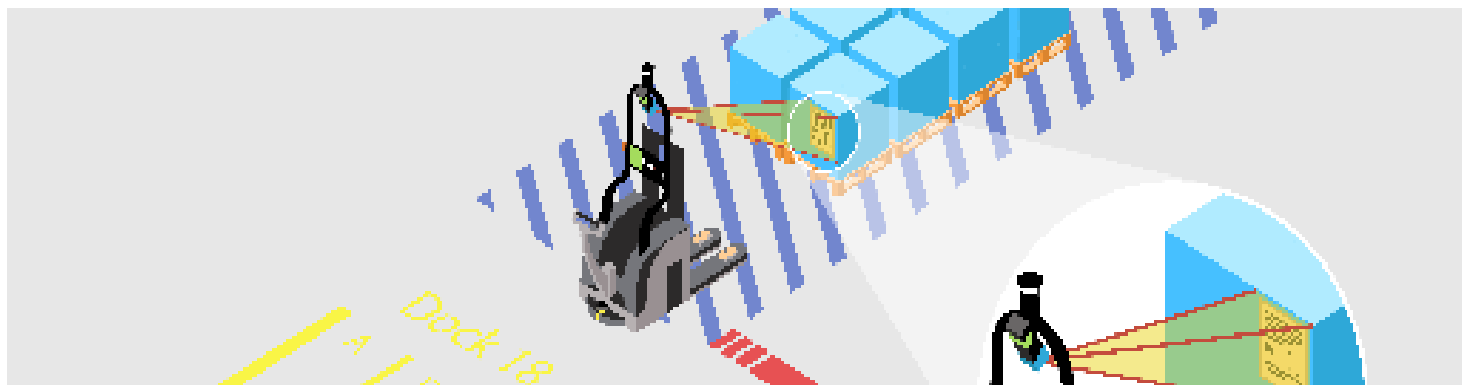


# 品質管理または待機エリアへの入庫



## FOCUS

«クロス・ドッキングや製造といった作業では、パレットは搬入の際にステージングエリア(待機場)に運ばれ、施設内の品質管理エリアやステージングエリアまで移動する必要があります。これらのパレットは通常、手動で指定されたエリアに運ばれます。

BALYOのロボットは、パレットをスキャンし、バーコードリーダーを使用して適切な宛先を決定可能で、このような作業の効率を自動化することができます。これは、WMSの支援があるかないかに関わらず実行できます。»

## ソリューション

«バーコードスキャン: BALYOロボットにはバーコードスキャナーが搭載されており、荷物に貼られたバーコードを読み取ることができます。WMS/ERPシステムが利用できない場合、BALYOはバーコードと事前に登録されたデータベースを照合し、荷物のドロップ場所を決定します。

また、BALYOロボットマネージャーをWMSシステムと統合することも可能です。この場合、ロボットマネージャーはWMS/ERPから直接指示を受け、顧客のリアルタイムのニーズに応じてピッキング場所とドロップ場所を割り当てるタスクを引き継ぎます。

もし識別に問題が発生した場合、BALYOはデフォルトのドロップシナリオ(イレギュラーが起きた際に事前に置き場所を決めておく等の回避をして)を決定し、オペレーションの継続性を確保します。»

## 水平移動のアプリケーション

247

導入台数

51

顧客

78

現場

## なぜBALYOなのか？

### ローカルおよびグローバル・サポート

BALYOテクノロジーを搭載したトラックはすべて、OEMとの完全なパートナーシップのもと完全に統合された製品であり、地域の技術サポートとスペアパーツを備えたディーラーネットワークによって完全にサポートされている。

### インフラへの初期投資なし

BALYOのロボットによる駆動は、追加のインフラを必要としません。BALYOの技術により、ロボットは安全性以外を考慮することなく、既存の施設内を移動・走行することができます。

### デュアルモード

BALYOロボティック・ソリューションは、自律するように作られた標準的なトラックです。どのような運転者でも（クライアントが許可すれば）、どのような目的でもロボット・リフトトラックをコントロールすることができます。

### 水平移動のアプリケーション 他事例

- ✓ 入荷受付から指定通路脇までの搬送
- ✓ 生産におけるミルクラン
- ✓ ビル間輸送